

TASCAM US-2x2/US-4x4 Release Notes

本機を Windows 版 Sonar LE でご使用になる場合の注意事項

- ドライバモードは、ASIO で使用する事を推奨します。
《編集》メニュー ⇒ 《環境設定》⇒ 《オプション》画面において、一番上にある《ドライバモード》の設定を ASIO にします。
- Microsoft GS Wavetable Synth はオフでご使用願います。
《編集》メニュー ⇒ 《環境設定…》⇒ MIDI のデバイス選択画面において、出力欄にある《Microsoft GS Wavetable Synth》のチェックボックスをオフにします。

最新情報

本機の最新版のソフトウェア/ファームウェアは、下記になります。

Windows

ドライバー : 1.02 (今回 1.01 から更新)
ファームウェア : 1.01 (更新無し)

Mac OS X

Settings Panel : 1.01 (更新無し)
ファームウェア : 1.01 (更新無し)

本機のソフトウェア/ファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願いいたします。最新のソフトウェア/ファームウェアに関しては、TASCAM のウェブサイト(<http://tascam.jp/>)にてご確認ください。

メンテナンス項目

Windows ドライバー

V1.02 の修正

- ASIO アプリケーション(DAW)と WDM アプリケーションの両方が開いている状態で、本機の接続先を ASIO アプリケーション(DAW)と WDM アプリケーション間で切り替えると、その後、本機のドライバーが動作不能状態（ラッチアップ）となり、パソコンの再起動を行うまでは音の入出力が全く出来なくなってしまう問題がありましたが、ドライバーが動作不能状態になる問題を修正しました。
- V1.02 ドライバーでは、下記の操作を行う事により、本機の接続先を ASIO アプリケーション(DAW)と WDM アプリケーション間で切り替える事が可能です。
 - **[ASIO アプリケーション(DAW)から、WDM アプリケーションへ切り替える場合]**

開いている ASIO アプリケーション(DAW)を終了すると、WDM アプリケーションでの入出力が可能となります。

メモ：「バックグラウンド時に ASIO を解放する」設定のある DAW では、この設定をオンにすると、DAW を終了しなくても、WDM アプリケーションのウインドウをアクティブウインドウにする事で入出力が可能となります。
 - **[WDM アプリケーションから、ASIO アプリケーション(DAW)へ切り替える場合]**

WDM アプリケーションを終了し、ASIO アプリケーションを再起動すると、ASIO アプリケーションでの入出力が可能となります。

但し、WDM アプリケーション終了後、DAW によっては、下記の操作を行う事により、DAW を再起動しなくても DAW での入出力が可能となります。

 - ① Sonar LE

《編集》メニュー ⇒ 《環境設定…》⇒ オーディオのデバイスの選択画面において、一度、別の ASIO デバイスを選択して《適用》ボタンを押した後、再度 US-2x2 & US-4x4 を選択し《適用》ボタンを押します。
 - ② Cubase

《デバイス》メニュー ⇒ 《デバイス設定》画面において、画面下の《リセット》ボタンを押します。
 - ③ Studio One

「オーディオデバイス US-2x2&US-4x4 を初期化できませんでした。ハードウェア設定を確認し、再試行して下さい」とのポップアップ画面が出るので、この画面の《再試行》ボタンを押します。